

平成 29 年 1 月 16 日

関東ラグビーフットボール協会管下
都道府県ラグビーフットボール協会
理事長、事務局長 殿
同普及育成委員会(中学生管轄)委員長 殿
写し) 女子(管轄)委員会委員長 殿

関東ラグビーフットボール協会
普及育成委員会
中学校担当委員・中学生 RS 担当委員・女子担当委員各位 殿
写し) 女子委員会委員長 殿
写し) 女子委員会委員各位 殿

関東ラグビーフットボール協会
理事長 海老原 洋一
普及育成委員会委員長 大山 文雄

第 14 回東日本 U15 中学生ラグビーフットボール選抜大会開催通知

平素よりラグビー競技の普及・発展にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、掲題の大会を開催いたしますので、実施要項、参加申込書(仮申込書)を持って通知いたします。

なお、ご存じの通り、JRFU が U15 中学生女子選手の管轄を中学生管轄委員会(関東協会では普及育成委員会)としたことに伴って、前回大会から女子部門を設置していますので再確認としてご連絡いたします。

皆様にはご認識いただき、貴協会内における関係各位への周知を徹底していただき、連絡の不備等のないよう、ご対応いただきたくお願い申し上げます。

記

「添付資料」

1. 実施要項
2. 参加確認書(仮申込書)

以上

第 14 回東日本 U15 中学生ラグビーフットボール選抜大会 実施要項 (案)

1. 目的

関東ラグビーフットボール協会管下 17 都道府県のラグビースクール、中学校など全てのカテゴリーに所属する中学生によって編成された都道府県単位、あるいは都道府県を合同した地域単位の選抜チームによるラグビーフットボール大会を実施することによって、以下を達成することを目的とする。

- (1) 東日本地域のジュニアラグビー競技の普及、育成活動の推進。
- (2) 東日本地域の 15 才以下のラグビー選手の育成、および競技力の向上。
- (3) 15 才以下の中学生選手のラグビー競技に対する正しい理解と指導者レベルの向上。
- (4) 15 才以下の中学生選手、ジュニアラグビーの地域指導者、及び関係者の融和と交流。
- (5) 中学生ラグビー部とラグビースクール相互の融和。

2. 名称 「第 14 回東日本 U15 中学生ラグビーフットボール選抜大会」

3. 主催 関東ラグビーフットボール協会 (以下「主催協会」とする。)

4. 共催 公益財団法人水戸市スポーツ振興協会

5. 主管 茨城県ラグビーフットボール協会

6. 後援 茨城県教育委員会 公益財団法人茨城県体育協会 水戸市 水戸市教育委員会 水戸市体育協会 茨城新聞社茨城朝日

7. 期日 平成 29 年 3 月 11 日 (土)、3 月 12 日 (日)

8. 会場

【第 1 会場】 ツインフィールド (水戸市立サッカー・ラグビー場)

水戸市河和田町 3438-1 TEL:029-257-6690 FAX:029-257-6691

【第 2 会場】 ケーズデンキスタジアム水戸 (水戸市立競技場)

水戸市小吹町 2058-1 TEL:029-241-8484 FAX:029-291-6382

9. カテゴリー

カテゴリーは以下の通りとする。

- (1) 男子チーム：男子チームは男子選手を原則とする。但し、本大会については、従来通り希望する女子選手は参加できる。
- (2) 女子チーム：女子に限定した都道府県等の選抜チーム (原則、男子チームと同要件。詳細は以下参照) とする。

10. 参加チーム

(1) チームの要件

主催協会管下の都道府県協会の事前承諾の後、中学生を管轄する委員会が、当該都道府県に所属するラグビースクール (含むジュニアラグビークラブ)、および中学校の「主登録選手」を対象にして編成されている都道府県選抜チームとする。

※ チームタイプは、都道府県選抜、或いは都道府県中学校選抜、都道府県スクール選抜とし、

タイプの選択は都道府県協会に委ねる。

- (2) 女子チーム：女子も前項各号同要件とする。但し、女子については、都道府県単独女子選抜チームを編成できない場合で、大会参加希望の少数の女子選手については、当該都道府県協会の管理の下で女子カテゴリーへの参加を登録し、同都道府県の男子チームに女子選手を帯同させ、主催協会にて女子合同チームを編成する。女子合同チームの編成は参加確認書にて検討して当該都道府県協会に通知する。

※ 女子選手の男子チームと女子チームの重複参加は不可とする。

- (3) B チームの要件：B チームの編成は、当該都道府県協会の現中学 2 年生の登録人数が多数の場合に限り認める場合がある。(原則として 100 名前後以上)

※ 大会期間中の A チームと B チーム間の選手変更は不可とする。

(4) チーム編成

- ① チーム：チーム編成は、選手スコッド 30 名以内（最低人数 15 名）、引率役員は監督 1 名、コーチ 4 名以内とする。

※ 引率役員の選任は当該協会の事前承認を得ること。内 1 名は、当該協会中学生担当役員とする。

※ 同時に登録役員の内、最低 1 名は、JRFU 公認資格の育成コーチ以上の資格保持者とするが、本年度は新スタートコーチの資格保有者で可とする。

※ 上記役員その他、チームはセーフティアシスタント 1 名（有資格者）を選任することができる。

- ② 選手登録：試合に出場（ベンチ入り可能）できる選手人数は 1 チームつき選手 22 名以内（最低登録選手数は 15 名）とし、試合ごとに選手スコッドの中から選手を選出し、メンバー表を本部に提出する。なお、引率役員のベンチ入りは登録役員に限定する。

11. 参加チームの決定

都道府県協会が「大会参加確認書」を提出したチームについて、主催協会が参加希望チーム数、及びチームの参加要件等を確認し、承諾したチームとする。なお、主催協会が承諾したチームには参加申込書などの書類一式を送付する。

※ 男子 A チームの他、女子(含む女子選手)、男子 B チームなど同都道府県から複数のチームが参加する場合、当該都道府県協会は男子 A チームの連絡責任者が一括して申し込みや連絡業務を行う。

12. 選手参加資格

- (1) 選手の参加資格は、(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録している現中学 2 年生（平成 14（2002）年 4 月 2 日～平成 15（2003）年 4 月 1 日に生れた者）で、主登録チームから推薦をうけた者とする。
- (2) 選手登録人数が少ない為、チーム編成に支障がある場合で、且つ能力が高く、安全性に問題が無いと当該都道府県協会が認める現中学 1 年生（平成 15（2003）年 4 月 2

日～平成 16（2004）年 4 月 1 日に生れた者）の参加については、当該協会から主催協会に書面による事前申請で認める。但し、この場合の当該責任の所在は、申請した都道府県協会とする。

(3) 参加選手は、保護者の承諾書を提出しなければならない。

13. 競技規則

(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の「平成 27 年度 U-15 ジュニアラグビー競技規則」による。同時に同協会「U-15 ジュニアラグビー安全競技基準」「U-15 ジュニアラグビー・中学生選手服装規定」を準拠する。

14. 組合せと競技方法

(1) 組み合わせ：組み合わせは、参加チーム決定後、主催協会普及育成委員会で検討の上、決定する。

(2) 競技方法（予定・参加チーム数が決まった後、決定する）

① 全試合 12 人制ジュニアラグビーで実施する。

② 決定した参加チームを男子型 3、女子 1 グループに分ける（予定）。

③ 1 日目予選リーグ、又は予選トーナメントを行う。

④ 2 日目に順位戦を行う

(3) 順位決定方法（予定）

《リーグ戦の場合》 勝数の多いチームが上位となる。2 チーム以上が同じ勝数の場合、下記の順で順位を決定する。

① 総得失点差の多いチーム

② 総得点の多いチーム

③ 総トライ数の多いチーム

④ ゴール数の多いチーム

⑤ 上記にて決定できない場合は、抽選で上位チームを決定する。

《トーナメント戦の場合》トーナメント戦において同点の場合、上位戦へ進出するチームは、抽選で進出チームを決定する。

15. 代表者会議

平成 29 年 3 月 11 日（土）9:00 に会場にて実施する。

※ 但し、現在、開催場所は調整中であり、決定次第、通知する。

16. 開会式

平成 29 年 3 月 11 日（土）9:30 に会場にて実施する。

※ 但し、現在、開催場所は調整中であり、決定次第、通知する。

※ 原則として、出場チームはスコッド全員が参加することとするが、第 1 日目の第 1 試合のチームは、リザーブ選手を最低 5 名出場させることで可とする。

17. 表彰

各グループの優勝、準優勝チームを表彰する。

18. 試合担当者の選出 《新設・注意》

チームは自チームの試合において以下の担当者を選任し、前の試合終了 5 分前にはマッチコミッショナー席に申し出る。

- (1) アシスタントレフリー(AR)・1名：AR は、原則として該当チームからレフリー資格者(C 級以上)1 名を選任して担当する。※チームへの指示、指導は厳禁とし、同行為が見られた場合は、以後、本大会の競技エリアへの入場は全面禁止する。

※ 《帯同レフリー》 例年通り、帯同レフリー(B 級以上の有資格者)の協力を要請することとし、別途、参加申し込みのあったチームに通知する。

- (2) 記録係 1 名：チームから選出する記録係りは、役員(中学生以外の競技規則の判る成人)の中から選任し、大会役員の記録責任者の指示に従い、グラウンド役員席にて当該試合を記録する。
- (3) ウォーターボーイ 4 名以内：ウォーターボーイは、選手スコッドの中から選任する。

19. 健康管理及び安全対策

- (1) 大会参加にあたっては、各チームにて選手の保護者に問題が無いことを確認し(要保護者承諾書の提出)、必要な場合は、健康診断を受診させる等、健康管理に留意する。
- (2) 参加選手は、所属チームにおいて(公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」等の障害保険に加入すること。
- (3) セーフティアシスタントは(以下「SA」という)は、試合開始前にマッチコミッショナーに SA 認定証を提示し、SA である旨を申し出て、マッチドクター席に同席しマッチドクターの指示に従うこと。
- (4) 大会中の受傷(傷害)については、現場において応急の医療処置を施すが、以降の医療費、その他の経費はチームの負担とする。
- (5) 参加選手は、保険証を持参し、大会期間中チーム責任者が厳重管理する。
- (6) 大会期間中の救急指定病院(予定)

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター茨城町桜の郷 280 TEL:029-240-7711

筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター

茨城県厚生連総合病院水戸協同病院水戸市宮 3-2-7 TEL:029-231-2371

20. 費用

- (1) 原則として交通費・宿泊費等の参加費用は、参加チームの負担とするが、交通費については、関東ラグビーフットボール協会の規定に準じ、一部補助金を支給する。
- (2) 大会参加費として、役員(SA を含む)及び選手スコッド 1 名につき 1,000 円を徴収する。

21. 大会事務局

「関東ラグビーフットボール協会」

〒107-0061 東京都港区北青山 2-8-35

TEL:03-3423-4421 FAX:03-3423-4619 info@rugby.or.jp

関東ラグビーフットボール協会 御中

関東協会へメール又はファックス 03-3423-4619 で本確認書を送付のこと。

提出期限: 平成 29 年 1 月 28 日(土)※提出期限厳守の事。

【第 14 回東日本 U15 中学生ラグビーフットボール選抜大会】

《参加確認書(仮申込書)》

申込日 平成 年 月 日

本大会の開催目的に賛同し、同実施要項に従い当該大会へ参加するニーズがありますので本確認書(仮申込書)を提出します。

協会名 _____

申込責任者氏名 _____

申込責任者の協会に於ける役職 _____

都道府県協会名 (合同の場合は全てを記載)	
男子チームの形態 (該当数字に○印)	1. 中学校選抜チーム 2. スクール選抜チーム 3. スクール・中学校合同での選抜チーム
女子参加ニーズと形態 (いずれかに○印)	*女子選抜チーム 1. あり(単独 合同希望) 2. なし (1. 都道府県選抜 2. 中学校選抜 3. スクール選抜) *女子少数選手 1. あり(概算人数 人) 2. なし
男子Bチームの参加ニーズと 形態(いずれかに○印)	*男子Bチーム 1. あり 2. なし (1. 都道府県選抜 2. 中学校選抜 3. スクール選抜)
都道府県チーム連絡責任者	
住所	
メールアドレス	
携帯電話(或いは連絡先)	

〈注意〉

- ・実施要項を熟読の上、実施要項に従って記載して下さい。
- ・都道府県を合同して選抜チーム編成の場合は、当該全都道府県協会の承認が必要です。
- ・Bチームの参加要件も実施要項の基準に従ってください。申込みチーム数によっては、Bチームの参加ができない場合がありますので予めご承知下さい